

HEMSを通じて取得した電力利用データを 利活用した新ビジネスの創出の検討について

2014年3月17日

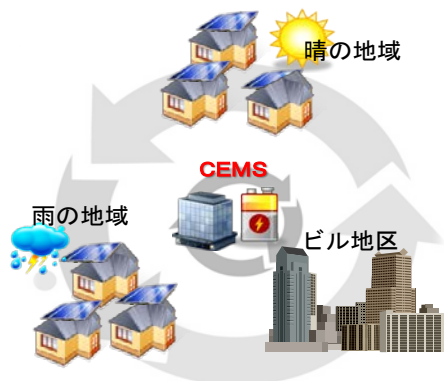
経済産業省 商務情報政策局
情報経済課

10% OFF



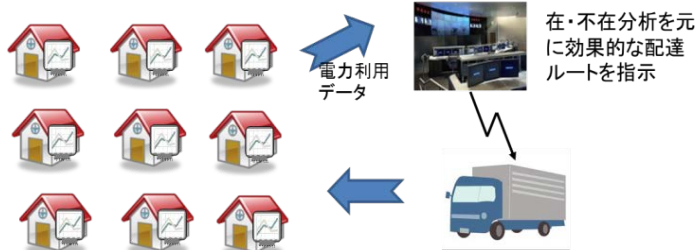
地元商店街連携サービス

HEMSデータと消費者の生活に有用となるサービス（地元商店街で利用できるクーポンなど）とを連携させた地域活性化サービス



地域エネルギーマネジメントサービス

各種EMSや創・蓄エネルギー機器に加えて、電力小売自由化に伴う柔軟な電力料金メニュー、スマートメーターを組み合わせることで、コミュニティ単位での需給調整や系統安定化に貢献するサービス



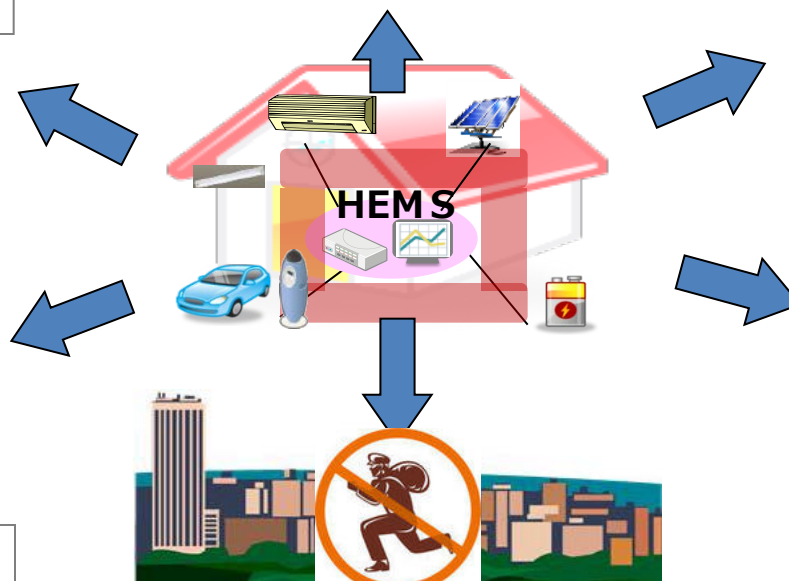
在・不在分析による効果的な宅配サービス

電力利用データを元に、中央管理センターで顧客の在・不在状況を分析し、導き出した効果的な宅配ルートにて配達するサービス



高齢者見守りサービス

HEMSデータから高齢者の生活パターン異常を検知。独居老人等の高齢者の異常を早期に発見し、応急処置や搬送サービスを提供。



ホームセキュリティサービス

HEMSデータから宅内への侵入者を検知し、宅内にある家電等を適切に制御し侵入の防止及び警備会社への迅速な対応を促すサービス



機器メンテナンスサービス

HEMSデータから家電等の異常を検知し、故障前のメンテナンスサービスや故障時の部品を事前準備するサービスを提供。また、これらのサービスと保険ビジネスを組み合わせることも可能

大規模HEMS情報基盤整備事業 40.3億円（新規）

商務情報政策局 情報経済課
03-3501-0397

事業の内容

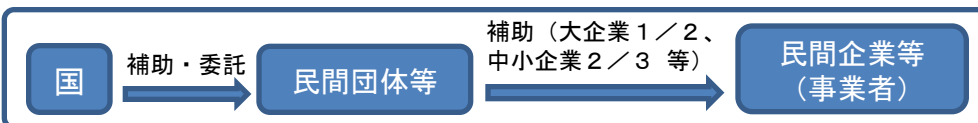
事業の概要・目的

（目的）

- エネルギーマネジメントによる省エネ・ピーク対策を進める上で、複数の需要家を束ねて効率的にエネルギー管理する事業者（アグリゲーター）の役割が重要になっています。
- しかしながら、最も小口需要家である一般家庭については、個々の需要規模が小さく、経済性に課題があるため、アグリゲーターの参入が進んでいません。
- この解決策として、多数のHEMS（※）を大規模な情報基盤によってクラウド管理することで、一戸当たりのコストが低減するとともに、電力利用に係るビッグデータの活用によりエネマネサービスの効果・経済性が高まると期待されています。
- 本事業では、大規模なHEMS情報基盤を構築し、その標準化等を実施することで、家庭部門において経済性の高いエネルギーマネジメントを実現します。
- これにより、民間主導によるHEMS普及を加速化し、省エネ・ピーク対策に貢献します。

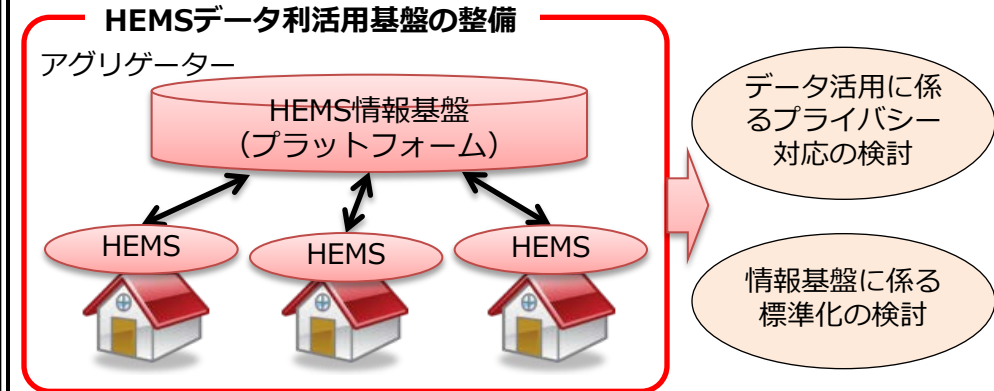
（※）HEMS：ホームエネルギーマネジメントシステム

条件（対象者、対象行為、補助率等）



事業イメージ

- 1万世帯程度にHEMSを導入し、これをクラウド管理する情報基盤のシステムを構築します。
- 当該情報基盤を用いてエネルギーマネジメントを実施する中で、データ処理やセキュリティ等の課題抽出、対処を通じて、システムの標準化を進めます。
- また、消費者の実際の声を反映したプライバシー上の対応策を検討し、消費者が安心できる電力利用データの利活用環境を整備します。



期待されるHEMSデータ利活用の例（需要家に応じた無理のない制御）

